

都治川における出水の記録



昭和46年7月

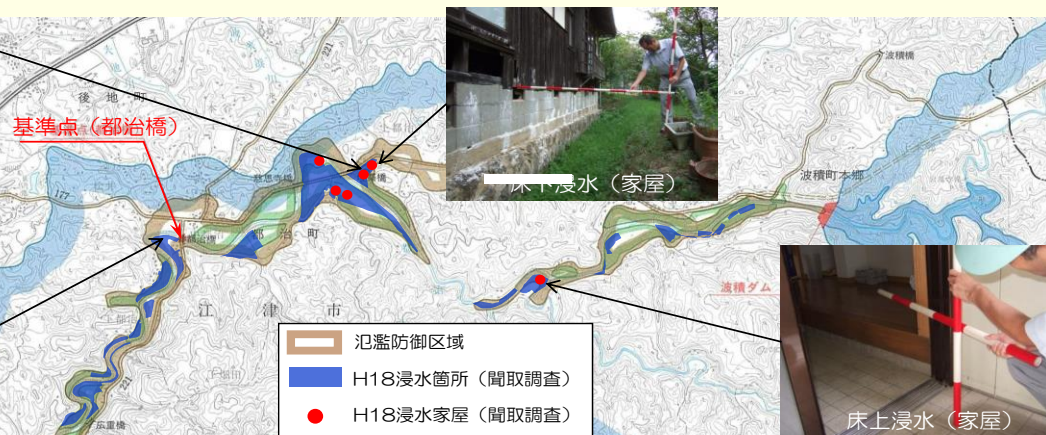


昭和47年7月



洪水発生年月	原因	主な被害
昭和46年7月 (180mm/24h) (56mm/h)	梅雨前線豪雨	浸水家屋102戸 全半壊19戸
昭和47年7月 (237.5mm/24h) (33.5mm/h)	梅雨前線豪雨	農地浸水272ha 宅地その他浸水22ha 床下浸水1,021戸 床上浸水1,845戸 全壊157戸 等 ※江の川本川含む

昭和46年洪水、昭和47年洪水の状況



洪水発生年月	原因	主な被害
平成18年7月 (182mm/24h) (48mm/h)	梅雨前線豪雨	床下浸水家屋: 5戸 床上浸水家屋: 1戸 宅地浸水: 0.7ha 農地浸水: 29.6ha

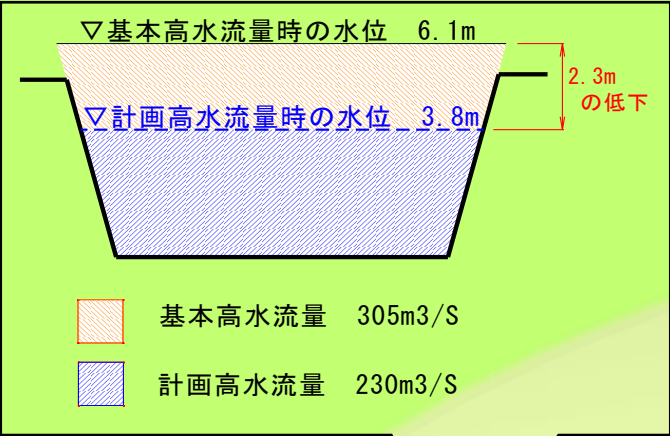
平成18年洪水の状況

波積ダム

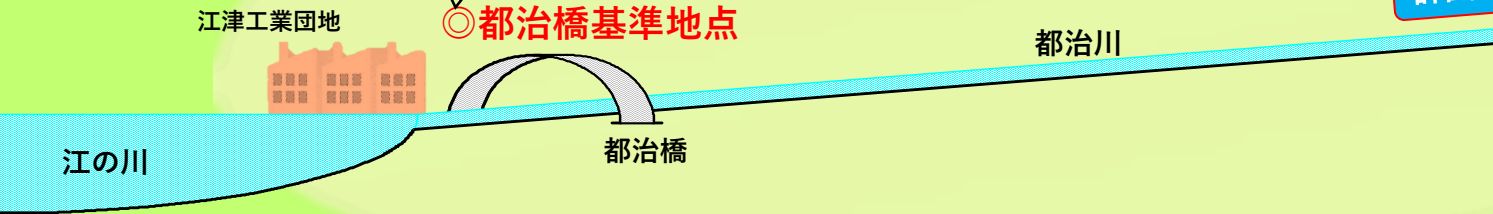


- ★浜田県土整備事務所維持管理部ダム管理第二課波積ダム管理係
島根県浜田市片庭町254
0855-29-5763
- ★波積ダム管理所
島根県江津市波積町本郷669-1
0855-55-0961
- ★波積ダム音声案内（波積ダムの情報を電話音声で案内します）
0855-55-0963

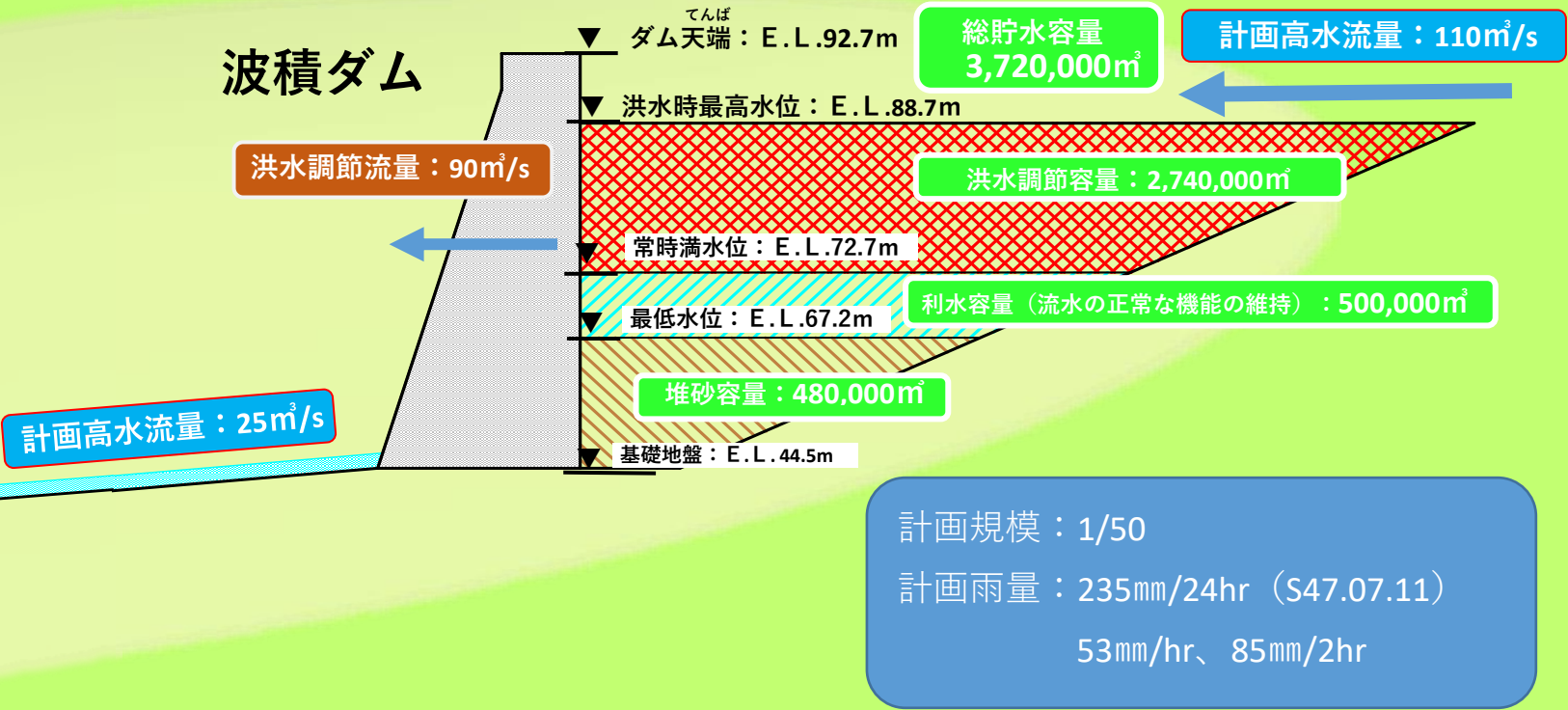
つ 都 ち 治 が 川 波積ダム



昭和43年度	予備調査
昭和47年度	梅雨前線による洪水により、大きな被害を受ける
昭和48年度	
昭和48年度～平成5年度	実施計画調査
平成6年4月	建設事業に着手
平成10年2月	地元協議会と基本協定を締結
平成16年2月	損失補償基準協定を締結
平成21年12月	ダム検証により事業を凍結
平成25年7月	ダム検証「事業の継続」決定
平成30年3月	転流工着手
平成30年12月	ダム本体建設本契約
令和元年5月	1次転流
令和元年6月	ダム本体起工式
令和2年10月	初打設式
令和3年3月	ダム本体定礎式
令和4年9月	最終打設式
令和5年5月	2次転流
令和5年10月	試験湛水開始
令和6年6月	ダム運用開始



波積ダム



ダムの目的

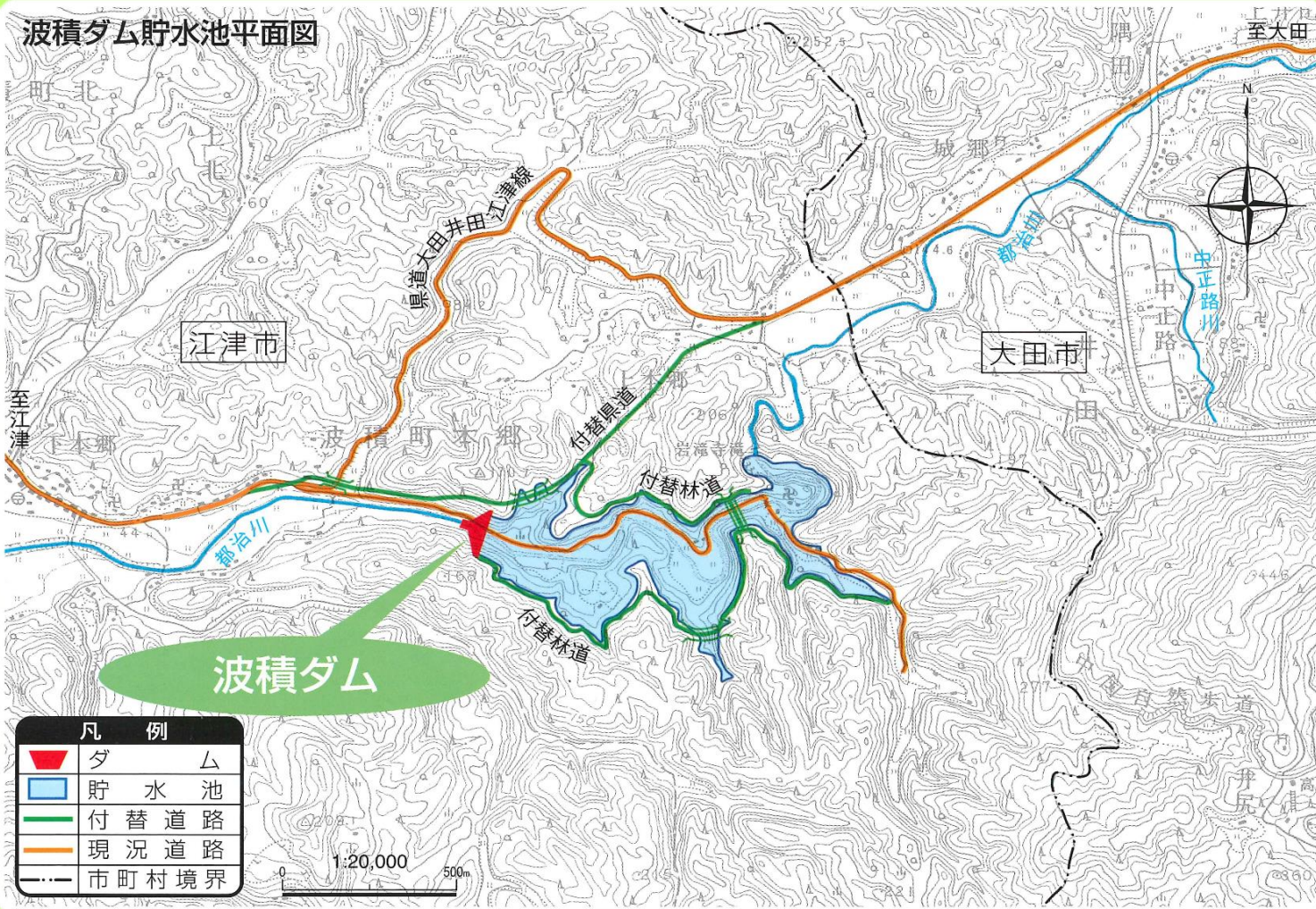
洪水調節

昭和47年7月相当の概ね50年に1回の確率で発生する降雨による都治川沿川地域の浸水被害を防ぐため、ダム地点において、90m³/sの洪水調節を行います。

流水の正常な機能の維持

概ね10年に1回の確率で発生する渇水時において、流水の占用、流水の清潔の保持、動植物の生息地または生息地の状況、既得取水の安定化を図ります。

波積ダム貯水池平面図



波積ダム

河川名	江の川水系（一級）都治川
型式	重力式コンクリート
流域面積	13.5Km²
湛水面積	0.237Km²
ダムの高さ	48.2m
ダムの長さ	126.0m
ダムの体積	68,500m³（減勢工含む）

放流設備	常用洪水吐	オリフィスによる自然調節 幅1.3m×高さ1.3m×1門
	非常用洪水吐	クレスト自由越流 幅10.0m×高さ2.5m×1門 幅11.5m×高さ2.5m×4門
	低水放流管	口径800mm 1条
	洪水調節方法	自然調節